

第3次奈良県男女共同参画計画の推進状況概要

資料1

こども・女性局女性活躍推進課

◆ 計画の目標指標の推進状況（資料2-1）

I 成果指標（アウトカム）

全8項目中、**現況値が更新された2項目**（参考指標を除く）ともに**上昇（改善）**。
目標年度を令和2年度までに設定している6項目については、5年毎の調査を出典としており、計画最終年度の目標未達が確定している。

目標未達ではあるものの、計画期間中に各項目について概ね改善が進んだ。

上昇した指標

・固定的な性別役割分担意識に肯定的な人の割合

H26年 49.6% → R元年 42.9%（R元年度目標値 40%）

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という**固定的性別役割分担意識に肯定的な人の割合は、前回調査に比べ6.7ポイント減少**。

・女性の健康寿命（65歳平均自立期間）

H26年 全国33位 → H30年 全国25位（目標値R4年度 全国1位）

女性の健康寿命（65歳時）は、H26～H28年まで上昇（延伸）傾向で、H29年に全国順位・健康寿命ともに下がったが、**H30年に持ち直した**。

II 行動指標（アウトプット）

全44項目のうち、計画策定当初値より**21項目が上昇（全体の約半分）**

上昇した主な指標

・県男性職員の「育児参加のための休暇」取得率

H26年 32.0% → H30年 36.5% → R元年 50.0%（目標値 80%）

年々増加傾向にあるが、目標にはまだまだ取り組みの推進が必要。

・県職員の管理職における女性の割合（課長補佐級以上）

（医療関係職員、教育委員会、県警を除く）

H27年度 10.9% → R2年度 15.0%（目標値 15%）

R2年度に目標値を達成。

・男女共同参画計画策定市町村数

H27年度 12市町（策定率 30.8%） → R元年度 17市町村（策定率 43.6%）

（目標値 20市町村）

令和元年度に天川村、十津川村の計画策定を支援し、2村増加。

・女性の職業生活における女性の推進に関する法律第6条第2項に規定される推進計画策定市町村数

H27年度 0市町 → R元年度 15市町（策定率 38.5%）

（目標値 20市町村）

男女共同参画計画と一体策定となるよう市町村に働きかける。

◆ 市町村における推進状況（資料2-2）

・市町村職員の管理職における女性の割合（課長補佐級以上）（教育職除く）

H27年度 22.4% → R元年度 27.7% → R2年度 28.5%

女性の管理職は年々増加傾向。昨年度に比べ0.8ポイント上昇。